



地域の元気を作りたい

わかさん会は、平成15年に川湯地区の活性化を目的に立ち上げました。会には川湯地区で宿泊施設を経営する若手6人が所属しています。会の名前は、「若者」と川湯を「沸かす」という意味を込めて名付けました。

主な活動は、冬の時期に行われる仙人風呂の期間中にろうそくをともした灯籠を飾る「湯けむり灯籠」を行っています。来てくれたお客様へのおもてなしということで始めたこの取組は、冬の川湯の雰囲気を、さらに幻想的にしてくれると好評です。今の形になるまで、灯籠の材質や形など試行錯誤がありましたが、毎年楽しみにしてくれているお客様もいらっしゃり、うれしく思います。その他、朝市や小学生を対象にした川の生物とふれあうイベントなどを行ってきました。若者の力で川湯を元気にする。名前に付けた思いを忘れず、これからもこの地域をみんなで盛り上げていきたいです。



わかさん会

本宮町 川湯
会長 小渕 浩史 さん

たなべスマイル



備えて安心！防災コラム

第33回 津波ハザードマップ

皆さんは市の津波ハザードマップをご覧になったことはありますか？

市では平成26年3月に津波ハザードマップを作成し、市内全戸にお配りしました。この津波ハザードマップは、従来の東海・東南海・南海3連動地震と東日本大震災を基に見直された南海トラフ巨大地震の2つの想定から、それぞれ発生する可能性がある津波の浸水域と津波の到達時間を示したものです。また、地図上には、緊急避難先となる津波避難ビルや高台も併せて記載しております。皆さんの家や仕事場、学校といった場所は浸水する可能性があるのか、大きな地震が起きたら最寄りの避難場所はどこなのか、どこまで逃げれば津波の浸水域外にいくことができる

のか、基本的な部分を今一度確認しましょう。

また、ホームページでは、津波ハザードマップ Web 版も公開しています。こちらでは、津波の浸水域と到達時間に加え避難支援マップという機能が追加されており、図上で選択した地点から最寄りの避難場所への経路や時間が表示されますので、避難経路を考えるときの参考にしてください。



□ <http://www.city.tanabe.lg.jp/bousai/tumami-hazard-map.html>

43 『貸して』『いいよ』

子供同士のおもちゃの貸し借りで悩む」とはありませんか。「どうして貸してあげられないんだろう。思いやりがないのかな」と心配することがあるのではないかでしようか。子供にとっておもちゃは、大事なものです。それを「貸して」と言われて、「いいよ」と言えないのは子供の正直な気持ちです。「貸して」と言わされたときに、子供自身が納得していないれば、「いいよ」と言えないかもしれません。「これは大事なものだから貸せない」と自分の気持ちを言える方がいいですね。

大人が「いいよ」と言わせるような声掛けをして、おもちゃを貸すように仕向けてしまって、子供は「貸したくない」という本当の気持ちを押し込めてしまっています。納得していないので、「いいよ」と言わざ

れてしまつたと感じます。3歳までは自分の気持ちが守られることが大切です。「思いやり」を早く身に付けさせよう、焦つてしまいがちですが、3歳までは、子供同士がやり取りしたり、他の子供がしていることを見たりして学ぶ時期です。その機会を大切にしたいですね。

うまく貸し借りできないときは、親同士のコミュニケーションが大切です。「うちの子ばかりがおもちゃをとつてしまつてごめんなさいね」と申し訳ない気持ちを伝えてください。



柳瀬保育園 主任
宇坪 美代子

すくすく子育てクラブ

我が家の愛ドル
（2月生まれ）

坂本 仁菜ちゃん（1歳）
1歳のお誕生日おめでとう！
これからも、にこにこかわいい仁菜ちゃんでいてね♪
大好き仁菜ちゃん！
パパママはるより



小柳 魁星ちゃん（3歳）
かわいい元気いっぱいの魁星☆
4月からお兄ちゃんと一緒に幼稚園、頑張ろうね（^▽^）
パパ・ママより



道畑 あいちゃん（1歳）
お誕生日おめでとう！
これからもすくすく成長してね！
お父さん・お母さんより



前田 紗々ちゃん（5歳）
つうーちゃん お誕生日おめでとう！！
2年前に妹が生まれてからずいぶんとお姉ちゃんになりました。妹のために我慢することを覚えましたね。そんなつうーちゃんを見ていると、愛おしさがこみ上げてくる「ばあ」です。



みんなの広場
れてしまつたと感じます。3歳までは自分の気持ちが守られることが大切です。「思いやり」を早く身に付けさせよう、焦つてしまいがちですが、3歳までは、子供同士がやり取りしたり、他の子供がしていることを見たりして学ぶ時期です。その機会を大切にしたいですね。

うまく貸し借りできないときは、親同士のコミュニケーションが大切です。「うちの子ばかりがおもちゃをとつてしまつてごめんなさいね」と申し訳ない気持ちを伝えてください。





図書館へ行こう

ひとことコラム

「1月行く、2月逃げる、3月去る」という言葉を聞いたことのある方もたくさんいらっしゃるかと思います。発祥の経緯は不明ですが、言葉の1文字目に引っ掛け、1月～3月の多忙な時期に当てはめて作られた慣用句だということです。そんな「多忙なとき」にこそ、ストレスを軽減する体調管理は必要です。そこで、あえて読書をお勧めします。一冊の書物が心に安らぎをもたらすこと請け合いで。図書館でそんな一冊を見付けてみてはいかがでしょうか？（信）

お子さんと一緒に おはなしのコーナー



■おはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居
(対象: 4歳くらいから)
本館 = 2/5・12・26・3/5
(全回、11時～)

中辺路分室 = 2/18 (10時30分～)
大塔分室 = 2/25 (11時～)

■おはなしのじかん

おはなしや わらべうたなど
(対象: 小学生以上)
本館 = 2/4・3/4 (全回、11時～)

■おはなしタイム

おはなしや 絵本の読み聞かせなど
(対象: 4歳くらいから)
本館 = 2/11・25 (全回、11時～)

司書のオススメ 新着図書



書かずにおまる！クリアファイル家計簿 著/いちのせ かつみ 発行/扶桑社

家計簿の新しい形として、クリアファイルに生活費を入れ、管理するだけで、日々のお金の管理が楽になるのはもちろん、お金が貯まる生活習慣も身に付く方法を紹介します。

パンタロンとケーキやさん

作/キャサリン・ジャクソン 絵/レナード・ワイスガード 訳/こみや ゆう 発行/好学社

パンタロンは、ベーカーさんのおみせのケーキが大好き。ところがベーカーさんがけがをして、パンタロンはケーキのはいたついでかけることに…。



本館 = 毎週④、2/14 ④～23 ④ (蔵書点検及び館内整理)

龍神分室 = 第1・3 ④・⑤、2/11 ④⑤

中辺路分室 = 毎週④、2/11 ④⑤

大塔分室 = 第1・2・3 ④・⑤、毎週④

本宮分室 = 毎週④⑤

※移動図書館の運行日程・巡回時間については下記までお問い合わせください、ホームページをご覧ください。

○問合せ 市立図書館 (0739-22-0697) (http://www.city.tanabe.lg.jp/tosh/index.html)

開館時間 本館 = ④～⑤ 9時30分～19時30分

④・⑤ 9時30分～18時

分室 = 9時～17時

※龍神分室は、④～⑤ 20時まで時間延長あり。

私が住んでいる龍神村殿原地区には、昔から「かんけ」というお正月行事があります。かんけは元日の朝、獅子舞と太鼓が各家庭を回ってお神楽をあげます。これは各家様、「お正月様」をお祝いする儀式なのだそうです。

かんけは「神化」と書きます。「歛化」という説もあるそうですが、殿原地区の方は「神が化ける」と書いて神化だとおっしゃっていました。このかんけは、学校に通うため市街などに出ている子供たちやふるさと帰省してきた若者たちが集まり、高齢化が進むこの地区もにぎやかな一日になります。

朝、参加者は地元のお宮さんに集合し、そこから殿原区の上と下の二手に分かれて各自家庭を回っています。そし



文・写真 宮脇 真紀

て、無病息災や室内安全を祈願してお神楽をあげます。かんけのお神楽を聞くと、張ろうと、身の引き締まる思いがします。

私も、今年のかんけのパワーをもらったので、元気に頑張って毎日を過ごそうと改めて思いました。

「かんけ」のパワーで今年も元気に

必撮!! まちかど特派員



市民レポーターが、地域情報を発信★

ALOHA！国際交流員のジェンです。私が市内のあちこちで出会った「田辺なりでは」という体験や出来事を皆さんにお伝えします！

ジエンの
ほほの
たなべ散歩



第11回 川湯温泉 仙人風呂かるた大会

Happy New Year! 新しい年に向けて気合でALTさんたちとチームを組み、チーム名は「YOUは何しに田辺へ?」として仙人風呂かるた大会に参加しました。田辺の自然な温泉の中、日本の伝統的なゲームをするのは珍しいので、ALTの友達に声を掛けました。大会の日、雪が降り、風もあり、暖かいハワイから来た私は寒さに全然慣れていませんでした。震えながら、私たちの順番を待ち、初めての仙人風呂に入った瞬間、体が温まり、やっぱり温泉はいいな～と思いました。かるたの文章が読まれ、探すひらがなが発表されたときは、一気にたくさんの人たちが温泉の中を走り、びっくりしました。皆はバタバタしながら必死にカードを探し、水しぶきがたくさんあがり、バランスを崩して転んだりして、とても大変でしたが楽しかったです。結果、私たちは何も商品は当たりませんでしたが、初の大会で19枚カードを取れたことが嬉しかったです。外国人のチームが地元のイベントに参加することが珍しかったみたいで、たくさんの地元の方が私たちのことを応援してくれ、「また来年も参加してね」と言ってくれてうれしかったです。これからも外国の友達といろんな田辺のイベントに参加し、日本の文化や人たちとの交流を楽しみたいと思っていますので、今年もよろしくお願いします。

